

問 シティプロモーションの取組は

答 「人づくりの仕組み」と捉えて取組む



公明党
うえき けんじ 議員
植木 伸寿

問 シティプロモーションは、地域の活性化を図るもの。地域の魅力を創造し、情報発信する取り組みをどう推進するのか。

ろうとする「ひとづくり」に結びつくと認識している。今後は、シティプロモーションを「ひとづくりの仕組み」

答 これまで、定住人口の確保を目的に活動を展開してきた。一方で、住民が地域の魅力を理解し、東海村への愛着や誇り、当事者意識といった「シビックプライド」を醸成することも大切と考える。地域に関心を持ち、地域に関わ



若者たちと今しかできないまちづくりに向けて研修

と広義に捉え直し、移住・定住の促進のほか地域の魅力への理解促進や発信強化を行っていく。

問 若い人の意見を取り入れやすくするため「こども若者議会」を提案したいが、村の見解は。

答 村の中・長期的な人づくりの観点から、若い世代がまちづくりを自分ごとと捉え、参画できる仕組みは重要と考える。令和5年度は、「高校生まちづくりスクール」を実施する予定である。

問 駅東駐輪場整備に向けた取組は

答 駐輪場は屋根の設置を見込む

問 現在の駅東駐輪場は、入りきれない自転車が増え、毎朝、道路に並んでおり、

シルバーの方が自転車を1台ずつきちんと整理させることが常態化していた。しかし、雨に濡れる自転車を目の当たりにした住民から、「さらなる駐輪場整備が必要なのは」との意見があった。そのことを要望して取り組みを求めた経緯がある。今後の駐輪場

整備の内容と併せて、利用者や周辺住民への周知についてどう考えているのか

答 新たな駐輪場に整備する駐輪場設では、場内通路を含め屋

根の設置を見込んでい

る。現在、駐輪ラックに収まり切れず歩道スペースに置かれた自転車が降雨時に濡れてしまう事象は解消すると捉えている。周知については、工事現場に告知看板を設置するほか、仮設駐輪場の案内も含め広報紙やHP等の媒体も活用し周知を図りたいと考えている。



自転車を整理させるシルバーさん